

発 行／志木市議会
〒353-0002
埼玉県志木市中宗岡1-1-1
TEL 048-473-1111 FAX 048-471-7091
編 集／議会だより編集委員会



市内に点在するいろはカップ



埼玉県の指定文化財田子山富士塚

市長2期目の政治姿勢に質問集中!!

(3ページから5ページ参照)



せせらぎの小径



宗岡浄水場

平成21年第1回臨時会が4月24日に開催され、6議案を審議し、第2回臨時会が5月28日に開催され、1議案を審議しました。

また、第2回志木市議会定例会が6月29日から7月16日までの18日間の日程で開催され、市長から提出された条例・その他7件及び請願1件を審議し、2ページのとおりとなりました。

☆ 主な記事 ☆

議案等一覧及び審査結果	2
一般質問項目一覧	3～9
議長交際費	10
議会トピックス	10

平成21年 第1回志木市議会臨時会議案等一覧及び審議結果

平成21年4月24日

議案等番号	件名	審議の結果	採決の状況
第31号議案	専決処分の承認を求めることについて (平成20年度志木市一般会計補正予算(第8号))	原案承認	全会一致
第32号議案	専決処分の承認を求めることについて (志木市税条例等の一部を改正する条例)	原案承認	賛成多数
第33号議案	専決処分の承認を求めることについて (志木市都市計画税条例の一部を改正する条例)	原案承認	全会一致
第34号議案	平成21年度志木市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
第35号議案	工事請負契約の締結について(宗岡第二小学校校舎耐震補強等工事)	原案可決	全会一致
第36号議案	工事請負契約の締結について(志木第二中学校校舎耐震補強等工事)	原案可決	全会一致

平成21年 第2回志木市議会臨時会議案等一覧及び審議結果

平成21年5月28日

議案等番号	件名	審議の結果	採決の状況
第37号議案	志木市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数

平成21年 第2回志木市議会定例会議案等一覧及び審議結果

平成21年7月16日

議案等番号	件名	審議の結果	採決の状況
第38号議案	平成21年度志木市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	賛成多数
第39号議案	平成21年度志木市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	賛成多数
第40号議案	平成21年度志木市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	賛成多数
第41号議案	志木市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第42号議案	志木市税条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第43号議案	志木市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第44号議案	志木市子ども医療費の助成に関する条例及び志木市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
請願第1号	介護保険制度の拡充を求める請願書	不採択	賛成多数

一般質問

(主なもの)

今定例会は、13名の議員が、市政全般の事務・諸問題に対し質問をしました。

市政運営について

市長の政治姿勢について

●議員 市長の2期目のマニフェストにうたわれている市民の百人構想は大変興味深く、今後もその人選等、注視していくが、今まで以上に形式的でなく有機的に機能する市民と行政との真の協働システムを構築することが大切で、そのシステムや仕組みが日常的に、全庁的に機能していく市政運営が求められていると考えるが、今後の市民と行政とのパートナーシップ、協働についてどのような認識をもっているのか。

また、2期目の4年間、議会に対してどのような姿勢で対応していくのか。さらに、執行部と議会との関係と機能の強化についてどのような取組みが可能なのか、考えを聞く。

市長

●市長 今後の市政運営における市民と行政とのパートナーシップの構築については、1期目において、志木市における市民協働の第3ステージとして市民協働運営会議を設置するとともに、市民協働推進条例を制定し、市民と行政との良好なパートナーシップを築くための市政運営を進めてきた。百人構想においても、市民協働による地域の課題解決に向けた取組みを行うことができると認識している。

また、議会の関係については、議会と執行部の関係は車の両輪であり、両者が協力して地域福祉の向上に取り組んでいかなければならないと認識している。



議会と執行部の関係を強化

2期目の市政運営を担う長沼市長より、市議会第2回定例会の中で、所信表明がされました 〈市長の所信表明〉(要約)

これまでの市政運営の基本方針を継続するとともに、あらたな街づくりのスローガンとして、「健康・医療・福祉都市構想」を掲げ、小さなお子さんから高齢者まで、志木市に暮らしていれば、健康、医療、福祉の面で安心・安全に生活できる街づくりを推進する。

健康面、医療面、福祉面、教育行政の充実、安心・安全な街づくり、計画に基づく行政の推進、夢をはぐくむ行政の7本の柱を掲げ、各分野ごとのマスタープラン及び施政方針に基づき、計画的な行政を推進しマニフェスト実現に向け、市政運営を推進していく。

一般質問 項目一覧

質問者は通告順。
質問は主なものを掲載しています。

吉川義郎議員

- ① スクール・ニューデイル政策について
- ② 外国語活動について
- ③ いろは遊学館について
- ④ ひとり親家庭の自立について
- ⑤ 平成21年度版「子育て応援特別手当」について

磯野晶子議員

- ① 自殺防止対策について
- ② 3人乗り自転車の購入補助について
- ③ 中学校における熱中症対策について

池田則子議員

- ① 市政運営について
- ② 各種がん検診について
- ③ 「ヒブワクチン予防接種」に対する支援策について
- ④ 新型インフルエンザ対策について

今後の市政のあり方
について

●議員 社会全体で人を育てることを再認識していくことが重要であり、そのためには地域社会に人と人の絆が感じられる仕組みが必要である。

また、現状の地域コミュニティを展覧させて地域社会における新たなコミュニティを再生していくとともに、協働のあり方として、必要に応じた対等なパートナーシップのもとで、市民と行政、企業と行政など協働の多様性が必要であると考えます。

地域社会の再生には人に優しく、人を大切にできる組織や職員の育成が必要であると考えますが、それらを支えていく今後の市政のあり方、新たな絆をつくっていく地域社会の再生に向けた考えについて聞きます。

●市長 地域社会における人と人のつながりを深めることの重要性、さらに地域社会の再生についての重要性は、認識をされている。

市では、志木市人材育成基本方針に基づき、職員の人材育成に当たり、市民に信頼され、市民と協働し、みずから磨き、地方主権のまちづくりを推進する職員の育成に取り組んでいる。

また、2期目のマニフェストに掲げ

たまちづくりのスローガン、「健康・医療・福祉都市構想」を実現するためにも、保健、医療、福祉の関係者と地域社会が一体となり、人に優しく、お互いに支え合わなければ達成することはできないと考えている。



市民を交えての話し合い

2期目の市長就任にあたっての
所信について

●議員 過去4年間の市政運営を振り返ると、市民に開かれた市政運営がされてきたのかと、非常に疑問が残る。

具体的に、重要な情報については公開をしていない。加えて市民生活にかかわる重要な問題に対しても行政として説明責任を果たしていない市政運営がされていたのではないかと。これらは、地方自治の民主的な運営の根幹にかか

わる重要な問題である。254バイパスの問題、これも同じように審議会の傍聴も認めないという実態がある。

2期目に当たり、改めて市民に開かれた市政運営、特に情報公開と住民への説明責任について聞きます。

●市長 市民への説明責任、そして情報公開については、意見公募手続条例を制定し、さまざまな施策を実施する過程で、市民から意見をいただく場を設置している。「広報しき」などを通じて政策情報もタイムリーに発信している。あわせて、市のホームページ上で審議会の会議録を公開するなど、適切に情報公開を実施している。

国道254号バイパス問題については、志木市情報公開条例に基づいて適正に対応している。



市政情報コーナー

内山純夫議員

- ① 志木市の人口について
- ② 柳瀬川図書館の指定管理者制度導入について
- ③ 指定管理者制度導入計画について
- ④ シャトルバス運行について
- ⑤ 公立学校の借地について

池ノ内秀夫議員

市長2期目の政策マニフェストに対する財源確保策について

河野芳徳議員

- ① 災害に強い街づくりについて
- ② 新型インフルエンザ対策について
- ③ 「婚活」について

伊地知伸久議員

- ① 保育園の耐震化について
- ② 「志木陸橋下無料自転車駐輪場」閉鎖後の対応について
- ③ 中学校修学旅行延期に伴う旅費差額負担について
- ④ 新学習指導要領の実施に向けた予算措置について

市政運営について

●議員 2期目のマニフェストの「夢をはぐくむ行政」の中に、市制施行40周年について取上げられている。

来年は40周年という節目であり、一過性に終わらせるのではなく、志木市の40年の歩みや市の魅力をPRする上から、40年の歴史を年表や写真等につづり、市民の思いや足跡を記念誌にして発行したり、映像を記録し広く市民に見てもらい志木市の歴史を知ってもらえるように、出演者や制作ボランティア等を公募し、市制40周年記念ビデオ映画(仮称)「わが街しきし」などを制作したりして、未来の子どもたちにも伝えていく考えはないか聞く。

●市長 市制施行40周年記念事業については、志木市市制施行40周年記念事業実施方針を定め、40周年の節目の年を市民とともに祝い、地域のコミュニティをはぐくむ契機にすることを目的に、簡素ながらも市民との協働による夢のある明るい志木市を体感できる事業を実施したいと考えている。

具体的な事業については、今後、庁内プロジェクトチーム及び市民実行委員会において、一過性に終わらせることなく継続性や将来性のある事業の展

開を想定しており、将来に夢を持てる事業が展開できるよう準備を進めていく。



市制施行30周年記念事業のようす

市長2期目の政策マニフェストに対する財源確保策について

●議員 100年に一度とも言われている世界大不況下において、去る6月17日、財務大臣が世界各国に先立ち日本の景気底打ち宣言をしたものの、実態は非常に厳しく、消費や企業生産は変わっていないとの見方が大勢を占めている。

そんな中、市長は2期目の政策マニフェスト、「健康・医療・福祉都市構想」を発表した。このマニフェストを

着実に実行していくための市税等の財源確保対策と予算規模について聞く。

●市長 税収の伸びが期待できないなど、今後も厳しい財政運営が求められると認識している。このような中、マニフェストで位置づけた政策を有効に活用するためには、国や県の財源を有効に活用できるものについては確実に予算計上し、来年度の予算編成においても的確な方針を指示していく。

なお、今後の行政課題に対応できるように、新たな行財政再生プランを策定し、歳入の確保と歳出の抑制を継続していく。

また、予算の規模については、今年度と同様一般会計は、160億円程度を想定し、市税収入についても約100億円程度を考えている。



市役所庁舎

香川武文議員

- ① 市長の政治姿勢について
- ② 本市で発生した新型インフルエンザの経験をどう生かすか
- ③ 総合評価方式入札制度の導入について
- ④ 志木第2小学校、志木第4小学校における通学区問題について

山崎東吉議員

「このままでいいのか!教育委員会」について

高浦康彦議員

- ① 2期目の市長就任にあたっての所信について
- ② 国民健康保険制度の低所得者に対する減免制度について
- ③ 柳瀬川図書館の指定管理者制度導入について
- ④ 株式会社ワイズ志木工場跡地「長谷工マンション」建設について
- ⑤ 西原特定土地区画整理地区、(旧)「(仮称)生涯学習センター」予定地の、施設建設について
- ⑥ まちづくりについて

環境整備について



家庭、また生活保護の方などの収入の少ない方に、志木市として半額程度の補助ができないか聞く。

●市長 地上デジタル放送への完全移行に伴い、国においては経済的に困窮度が高い世帯に対して、地上デジタル放送が視聴できるよう、必要な機器の無償給付等を予定しているとのことである。

また、高齢者や障がい者への地上デジタル化への理解促進のための説明会や個別訪問の実施も予定されていると聞いているので、今後、国の動向等々を注意し、高齢者や障がい者の方々に向け、適切な情報を提供するなど、対策を講じていく。

254バイパスについて

●議員 254バイパスと県道さいたま東村山線が立体交差になる図面になっていることは、近隣住民が知らないことで、大変心配をしている。せめてこの部分については、地下にできないのかとの強い要望も出ている。

最終的な決定をする前に住民の声を聞く住民説明会を開くべきであると考え、埼玉県はこの住民説明会の実施についてどのように考えているかについて聞く。

地上デジタル放送化対策について

●議員 地上デジタル放送に伴い、2011年7月25日に全国一斉にアナログ放送が見られなくなる。

古いテレビでデジタル放送を見るには、テレビにアンテナとチューナーを付けなければならない。これに1台当たり約7、8万円の金額がかかるが、そのお金が払えない高齢者世帯や母子



●都市整備部長 立体交差施設等については、車道の両側に設ける環境緩衝帯の整備など、設計の基本的な方針として、今後具体的な設計など調整していく中で進めていくと聞いている。

なお、これまでも国道254号バイパス環境緩衝帯整備検討協議会などで意見交換を行っており、今後も沿道の地権者などと意見交換を行っていくとのことである。

県は、現段階では住民説明会の必要性を整理しているところであり、それらを踏まえて今後検討していきたいと聞いている。

水谷利美議員

- ① 子ども医療費について
- ② 学校図書について
- ③ 交通安全対策について
- ④ 遊具の設置について
- ⑤ 健康づくりについて
- ⑥ ふれあい号について
- ⑦ 館第一排水ポンプ場の維持管理委託について
- ⑧ 254バイパスについて

天田いづみ議員

- ① 今後の市政のあり方について
- ② 環境行政について
- ③ 福祉政策について
- ④ 図書行政について

小山幹雄議員

- ① 地上デジタル放送化対策について
- ② 市内全般の交通安全対策について

市立保育園耐震化の

現状と今後について

●議員 志木市建築物耐震改修促進計画の中で、小・中学校の耐震化は平成23年度までに終了する予定であることは承知をしているが、保育園は子どもたちが生活をしている時間が長いという施設であり、学校以上に早急な耐震化が必要であると考える。

市立保育園の個々の耐震診断結果と耐震化について聞く。

●都市整備部長 市内6園のうち館保育園、いろは保育園、西原保育園は、昭和56年以降の建設であることから現行の耐震基準による建築物である。北美保育園は平成12年度に補強済みであり、ばんば保育園の耐震性能はある。

なお、三ツ木保育園は、経年劣化が進んでいるため、今後策定する市有建築物耐震化等促進改修計画の中で対応していく。



三ツ木保育園

福祉問題について



「婚活」について

●議員 結婚支援に自治体を取り組まなければならないほど深刻な状況になっており、公的な機関が結婚支援を促進することが必要である。品川区では、子育て支援対策に乗り出し少子化の背景にある独身者への結婚支援が企画された。

婚活支援運動が社会運動になり、志木市の結婚率、出生率が上がり活気のある地域になることを夢見ているが、

少子化、晩婚化の要因についてどのように考えるか。

最近では自治体で婚活を支援することも増えているが、他自治体の事例について把握しているか。

少子化や晩婚化を食いとめる秘策として婚活は有効と考えるが、どうか聞く。

●健康福祉部長 少子化の要因は、未婚化、晩婚化の進展、子育てに高額な経費などの経済的な理由が主な原因と考えられる。

また、晩婚化の要因は、結婚に魅力を感じない、生活が束縛される等が要因であると考えられる。

婚活に関する他の自治体の状況については、県単位で実施しているところが多く、本市では、社会福祉協議会が昭和48年4月から平成15年3月まで実施した経緯がある。しかし、本市は都心にも近く、民間の多彩な結婚支援事業があるため、婚活の支援については実施する予定はない。安心して子育てができる環境を整えることが、婚活の支援につながるものと考えている。

自殺防止対策について

●議員 我が国における年間の自殺者数は約3万人であり、人口10万人に対して日本の自殺死亡者は25・3人と高

く、10・4人のアメリカでは「社会の努力で避けることのできる死」として、国レベルで対策を推進している。

本市は昨年、全国に先駆けて5月12日から18日までをこの年の安全週間とし、啓発事業にいち早く取組まれたことは評価しているが、健康、生活、労働、学校などの悩みを抱えている方も多い。この年の安全週間の1週間だけではなく、年間を通して相談することができ体制づくりや取組みなど、市の自殺防止対策と保健センターでの相談業務の実績について聞く。

●市長 本市での自殺者数は平成18年に9名、平成19年は13名である。

昨年、こころの安全週間を設け、心の安全とうつ病とのかかわりについて事業を展開した。その内容は小・中学生への読み聞かせをはじめ、子育て中の母親に対しての育児ブルーにならないためや、企業向けにうつの早期発見、早期対応などメンタルヘルスの講演会を実施した。

本年度は、心の健康について年間を通して保健センターにおいて相談業務を行っている。特に専門的な相談が必要な場合は、精神科医による相談事業につないでいる。

また、相談業務の実績については、電話相談が約500件、面接、訪問相談が各々約100件、精神科医による相談事業は約30件である。

教育問題について



「このままではこのがー」 教育委員会から

●議員 所得の多寡によって、学ぶ機会が奪われる事態が発生しており、家計の聖域と言われた教育費も、低所得層では担えなくなっている。

そこで、安心・安全のまちづくりの一環として奨学金制度を補完する教育基金を創設し、奨学金制度の実質的に無利子化を図ってはどうか。

貧困中退への対応策を講じてこなかった教育委員会の責任は重大であり、子どもたち個々の学力の差を解消したり、能力を引き出したりするのは教育の本質であり、学校現場の責務である。

志木市の教育について教育長と市長に聞く。

いろは遊学館について

●教育長 義務教育の目的は、日本国民としての人格形成と国家、社会の形成者として生きる力を持ち、これからの時代、世代を担うたくましい児童・生徒を育成することにある。これからも教育上の諸課題を明確にとらえ、教育環境の整備を図るとともに、教職員の資質向上を図っていく。

なお、本市では経済的な理由で高校及び大学の入学資金の調達が困難な家庭に対しては、条例に基づき、入学金その他の貸付けを行っている。

●市長 基金の設置については、今後内部で研究をしていく。教育委員会に対する考え方は、法に位置づけられた教育委員会の活動を尊重していくことが基本的な考え方である。

予算等の調整については、市長に存在しており、教育行政に関する予算については、全体の予算編成の中で適切に配慮し、必要な事業について計上していく。

●議員 公の施設管理方針19年度版では、いろは遊学館を指定管理者へ指定することを検討することになっているが、いろは遊学館は志木小学校と棟続きで図書館を共有しており、公民館的なコミュニティスペースを備え、災害時には災害本部の機能を果たす場所でもある。

このような多機能型複合施設を指定管理するには慎重であるべきと考えるが、教育長の考えを聞く。

●教育長 公の施設の管理方針の中で、いろは遊学館は学社融合という施設の特異性にかんがみ、指定管理者制度の導入時期については今後の職員の配置状況を踏まえ、検討していく。



志木第二小学校、志木第三小学校の児童が議場を見学



いろは遊学館

柳瀬川図書館の指定管理者 制度導入について

●議員 柳瀬川図書館の指定管理者制度の導入について、地域に公民館がないことから、その役割を担うことも住民サービスのひとつと考える。

地階や2階には使用頻度の低い部屋があり、こうしたスペースを応用すれば公民館的サービスも可能ではあるが、市民が柳瀬川図書館に何を求めているかなど聞かなければならない。

そこで、市民の声をどのように反映させるのか、その導入から決定までの仕組みについてと職員の処遇について聞く。

●教育長 指定管理者制度の導入については、公の施設の管理方針に基づき、民間事業者の実績や手法等を活用することにより、サービスの向上や経費の縮減効果など、いずれもが期待できることから導入の検討を重ねてきた。この制度を導入することによって、開館時間や開館日の拡大、司書の配置が充実するなど図書館サービスの向上が実現されると考えている。

いずれにしても、今後、図書館協議会の意見を参考にしながら導入を推進していく。

また、職員の処遇については、市長

部局の人事異動で、適切に対応できると考えている。



柳瀬川図書館

ワシントン・コート・ハウス市親善訪問団が 志木市議会を訪問しました



志木市と友好都市にあるアメリカ合衆国オハイオ州ワシントン・コート・ハウス市の中学生他17名が7月8日から16日まで、志木市に来訪しました。

また、7月9日には、市議会を訪れ、記念撮影やプレゼントの交換などさまざまな交流が行われました。



議会からは、友好の印に「友情」の文字が刻まれた「提灯」が贈られました。



フレンドシップ事業のきっかけとなったリック・ケンダルさんとの再会を喜ぶ鈴木議長。

議会トピックス

＊永年勤続表彰

全国市議会議長会及び、埼玉県市議会議長会の定期総会において、池ノ内秀夫議員が、在職25年以上の表彰の栄に浴され、表彰状が伝達されました。



池ノ内秀夫議員

＊感謝状

埼玉県市議会議長会及び、埼玉県市議会第5区議長会の定期総会において、香川武文前議長に、感謝状が贈られました。



香川武文議員

鈴木潔議長が、全国市議会議長会産業経済委員会委員に選出されました。

議長交際費 4月～7月分

支出日	件名	支出額	支出日	件名	支出額
4月16日	志木市教職員管理職等歓送迎会	7,000円	5月13日	志木市商工会女性部通常総会	5,000円
4月19日	厚川岩男 元市議会議長 ご葬儀香典	10,000円	5月16日	志木市美術協会総会	3,000円
4月19日	厚川岩男 元市議会議長 ご葬儀生花	15,000円	5月18日	志木市役所部課長会懇親会	7,000円
4月26日	いろは商店会総会	3,000円	5月24日	市場町内会定期総会	3,000円
4月27日	市場敷島会定期総会	3,000円	6月8日	志木市商工会チャリティゴルフ大会	5,000円
4月28日	埼玉県パークゴルフ協会連合会懇親会	5,000円	7月16日	自衛隊朝霞駐屯地納涼大会	5,000円
4月29日	上町町内会総会	3,000円	7月17日	志木市保安防火安全協会設立四十周年記念式典	10,000円
5月9日	志木市立学校PTA連合会総会・懇親会	5,000円	7月25日	福住町会夏祭り納涼の夕べ	3,000円
5月10日	志木市町内会連合会定期総会・視察	10,000円	7月30日	志木市町内会連合会役員懇親会	7,000円
5月12日	朝霞法人会志木支部総会	5,000円			

インターネットで定例会の会期日程や一般質問一覧、議会だよりが見られます

各定例会(3, 6, 9, 12月)の開会前に会期日程(案)を、開会後には一般質問一覧、また、議会だよりをホームページで、掲示します。ご覧ください。

**平成21年第3回定例会は
9月1日開会予定**です。
どうぞ、傍聴にお越しく下さい。

あなたのパソコンで、 議会でのやりとりが検索できます

志木市公式ホームページの「市議会」の中に「議会の会議録の検索・閲覧(会議録検索システム)」を開設しています。ご覧ください。

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/shiki/shiki.html>

また、会議録は市役所1階市政情報コーナーや市内各図書館・公民館図書室でも閲覧できます。本号に掲載した定例会の会議録発行・会議録検索システムの更新は9月上旬の予定です。

この議会だよりは「志木音訳ボランティアもくせいの会」の皆様により音訳され、視覚障がい者の方達に届けられております。志木音訳ボランティアもくせいの会は、「議会だよりしき」・「広報しき」・「社協だより・ふれあい」等々の広報紙を音訳してご希望の方にお届けしています。 問合せ 志木市社会福祉協議会